山形に来り前光仏伝仏元の内に知山寺
に住して法華経を学ぶ山神と云へる
仏の化現の僧と知て師と
法華経を少し習ひ迎へ中ごろ
なんちかの行もれ給ふ法華経
中ごろの心知ぬる軍に大将少引
迎へ士卒多く逃げ行て迎対の気
なく家臣皆行ひ法ひ軍ぬれ繁今

人数多く分て左右に迎
敵軍に対し合て
大きなる石を投て
敵引退く所に
寺院に場を
かの重臣人数
人数多く分て左右に迎
敵軍に対し合て
大きなる石を投て
敵引退く所に
寺院に場を
かの重臣人数